

お客様各位

2008年1月28日

ソシエテジェネラルアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 出川 昌人

ソシエテ ジェネラルの損失計上記事について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先週来新聞等で報道のありました標題の件につきましては、お客様に多大なご心配をお掛けしており、深くお詫び申し上げます。

ソシエテ ジェネラル グループは主に投資銀行部門、資産運用部門、リテールバンキング部門の3部門で構成されており、弊社は資産運用部門に属しています。

今回の損失計上につきましては、投資銀行部門（パリ）に所属する一個人が、ソシエテ ジェネラル グループの認知や承諾なしに行った内部不正取引に起因しています。しかしながら、弊社がお客様にご提供しております商品は、いずれも今回の損失計上の原因の一つとなりました不正取引の対象とはなっており、また、お客様からお預かりしております資産は受託銀行である信託銀行にて分別管理されておりますので、この点につきましては、ご安心頂きたく存じます。

また、ソシエテ ジェネラル グループでは、この度の損失計上を行っても2007年度の最終利益は6～8億ユーロ（約937億円～1,249億円）を見込んでおり、また総額55億ユーロ（約8,586億円）の増資を既に決定しております。従いまして、現時点における弊社を含むグループの業務は順調に運営されていると考えております。

弊社といたしましては、引き続き、顧客重視、コンプライアンス重視の姿勢を徹底し、万全の対応を図ってまいりますので、お客様におかれましては、何卒、ご理解、ご支援の程、お願い申し上げます。

本件に関してご不明な点等ございましたら、フリーダイヤル 0120-498-104 までお問合せください。

敬具

■この書面は、ソシエテ ジェネラル グループに関する不正取引ならびに損失計上等にかかる情報を、弊社が設定・運用する投資信託の受益者の皆様にお伝えするために作成したものであり、特定の投資信託商品または金融商品に関し、投資勧誘もしくはそれに類する行為を目的として作成したものではありません。

■投資信託は、元本および分配金が保証されている商品ではありません。■投資信託は値動きのある証券等に投資します。組入れた証券等の値下がり、それらの発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により損失を被ることがあります。したがって、これら運用により投資信託に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属いたします。■投資信託は預金、保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行、保険会社を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象とはなりません。■投資信託のご購入やご売却、保有にあたっては、手数料等の費用を直接・間接にご負担いただきます。■投資信託の取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、お受取の上、詳細の内容は投資信託説明書(目論見書)で必ずご確認ください。なお、投資に関する最終決定は、ご自身でご判断ください。